

社協あんなか



この機関紙は共同募金の配分金によって発行されます。

平成 25年 4月 20日発行



広報委員研修会開催 高度な印刷機械を見学



… も く じ …

- (2) 平成25年度安中市社会福祉協議会事業計画
- (3) 平成25年度安中市社会福祉協議会予算
- (4) 市内社会福祉施設等紹介
- (5) 市内社会福祉施設等紹介他
- (6) 地域の話題
- (7) サロン・ボラセン通信他
- (8) 第7回敬老号参加者募集,心配ごと相談について他

2月27日（水）、平成24年度の広報委員研修会（参加者15名）が行われ、北関東自動車道伊勢崎インターに隣接した上毛新聞印刷センターを見学しました。

見学者ホールで紹介ビデオを見てから最新鋭の印刷関連設備を見学し、ネットワーク化、自動化された高度な印刷システムが実現されている新聞制作現場を体感することができました。

その後、足利市立美術館を訪れ、特別展示や市民文化祭優秀作品などを鑑賞し、充実した一日を過ごしました。（小板橋）

平成25年度安中市社会福祉協議会事業計画

重点目標

1. 地域福祉活動の推進

福祉のまちづくりを進めるためには、支部社協の育成強化を図り、行政並びに関係機関・団体及び市民との連携と協働のもとにボランティアの育成、福祉教育及び子育てサロン、ふれあい・いきいきサロンの支援の強化、住民参加型福祉サービスの啓発、福祉ふれあいまつりの充実などを積極的に推進するとともに、地域福祉活動計画に沿って更に推進します。

2. 介護保険事業の効果的・効率的運営

居宅介護支援や訪問介護などの介護保険関係事業や障害者自立支援給付関係居宅介護事業など在宅福祉サービスは、社協事業の大きな柱であることから、利用者等のニーズを的確に把握するとともに、福祉サービスに対する苦情の適切な解決を図り、個々の利用者に即した適切なサービスと利用者の立場に立った良質なサービスの提供に努めるとともに、担当職員の資質向上を図ります。

3. 社協組織の充実・強化及び広報活動の充実

社会福祉協議会の事業内容は、事業規模も拡大しているので、管理体制を含む社協組織の機能強化を図り、職員資質の向上のための研修、訪問介護員の処遇改善等を積極的に進め、地域福祉の推進役として十分機能できるような事務局体制の充実・強化を図ります。

また、広報紙「社協あんなか」やホームページを活用した広報活動は、社協の組織や事業の周知という面で重要な役割を果たすので、一層の充実を図り事業の積極的な提供を図ります。

4. 地域活動支援センター事業の円滑な運営

安中市より指定管理事業として運営する「安中市地域活動支援センターまついだ」を地域の中核的な障害者施設として、地域並びに関係者からの信頼を得られる施設運営を行います。

また、利用される方が地域において自立した日常生活並びに社会生活を営むことができるように支援します。創作的活動及び生産活動や社会との交流促進などを積極的に行い、質の高いサービスが提供できる施設の推進を図ります。

主要事業

法人運営事業

理事会・評議員会等の開催、社会福祉大会開催、表彰、顕彰、慶祝、祝い金・見舞金等支給、配分、会員制度の啓発、広報活動、運営管理、各種チャリティー事業後援・協力、寄付金の受入、経理及び諸事務、福祉団体等への助成 他

地域福祉事業

支部社協強化・助成、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン活動支援、福祉人材育成事業（介護職員初任者研修）、福祉ふれあいまつり、福祉教育事業、ボランティアセンター事業、共同募金活動への協力（歳末たすけあい募金配分事業）、福祉バス事業、一人暮らし老人保養事業、住民参加型福祉サービス「きずな」、日常生活用具・福祉車両貸出、小地域福祉活動推進事業（安中市ふれあいネットワーク）

福祉サービス利用支援事業

小口生活資金貸付事業、生活福祉資金貸付事業、心配ごと相談、福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

在宅福祉サービス事業

居宅介護支援事業、指定訪問介護事業、障害者自立支援給付における居宅介護支援事業、障害者自立支援給付における訪問介護事業、ホームヘルプサービス事業、福祉有償運送事業（松井田支所）

地域活動支援センター事業

（地域活動支援センターまついだ）

創作活動、生産活動、文化的活動、入浴サービス、機能的訓練、生活訓練、送迎サービス等を実施、障害者福祉の増進を図ります。

収益事業

すみれヶ丘聖苑売店の事業

福祉団体事務

安中市老人クラブ連合会、群馬県遺族の会安中支部、安中市母子会、安中市ボランティア連絡協議会、安中市ふれあい・いきいきサロン推進連絡会、福祉ふれあいまつり実行委員会

平成 2 5 年度安中市社会福祉協議会予算

単位：千円

収 入

会費収入	9, 6 0 0
寄付金収入	1, 7 0 1
経常経費補助金収入	6 1, 5 5 5
受託金収入	6 5, 0 2 2
事業収入	1 0, 1 1 8
貸付事業等収入	1, 8 4 1
共同募金配分金収入	8, 3 5 3
介護保険収入	1 1 0, 5 0 1
自立支援費等収入	1 1, 9 7 5
利用料収入	1, 0 8 0
雑収入	3, 3 9 7
受取利息配当金収入	9 1
経理区分間繰入金収入	2 2, 2 5 1
積立預金取崩収入	4, 3 2 0
その他の収入	8, 4 7 7
前期末支払資金残高	3 9, 8 8 1
計	3 6 0, 1 6 3

支 出

人件費支出（地域）	1, 2 5 7
人件費支出（法人他）	6 9, 4 6 8
人件費支出（居宅介護）	3 4, 3 0 1
人件費支出（訪問介護他）	7 8, 5 2 7
人件費支出（施設）	4 3, 2 7 4
事務費支出	1 3, 9 8 6
事業費支出	2 8, 2 8 6
貸付事業等支出	4, 1 5 0
共同募金配分金事業費	8, 6 8 3
助成金支出	3, 7 5 0
負担金支出	4 9 7
経理区分間繰入金支出	2 2, 2 5 4
固定資産取得支出及び繰入支出	2, 5 8 0
積立預金積立支出	1, 7 0 0
その他の支出	1 0, 8 6 6
予備費	3 6, 5 8 4
計	3 6 0, 1 6 3

単位：千円

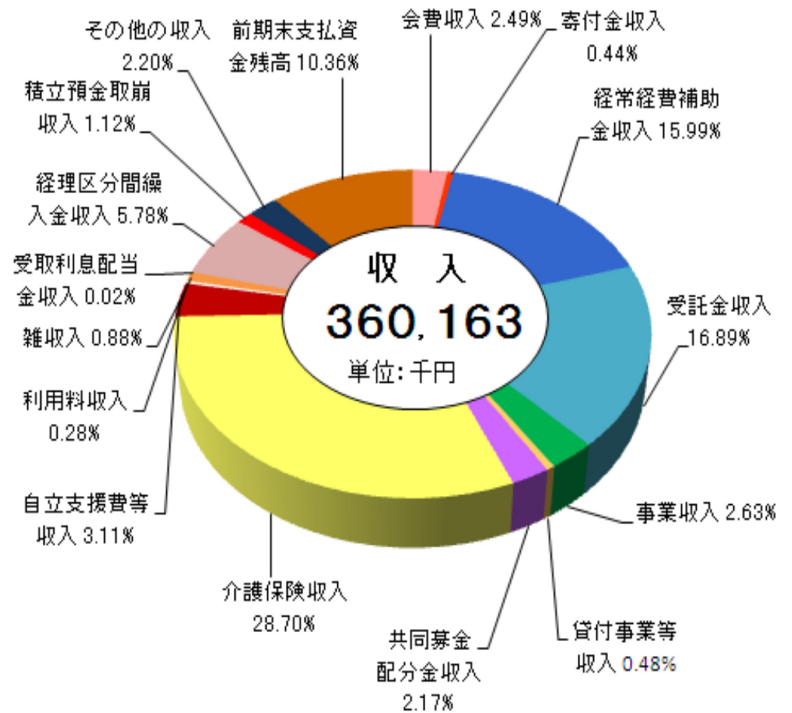
収 入

売上高	8, 2 0 0
受取利息配当金収入	1
雑収入	5
前期末支払資金残高	1, 0 0 0
計	9, 2 0 6

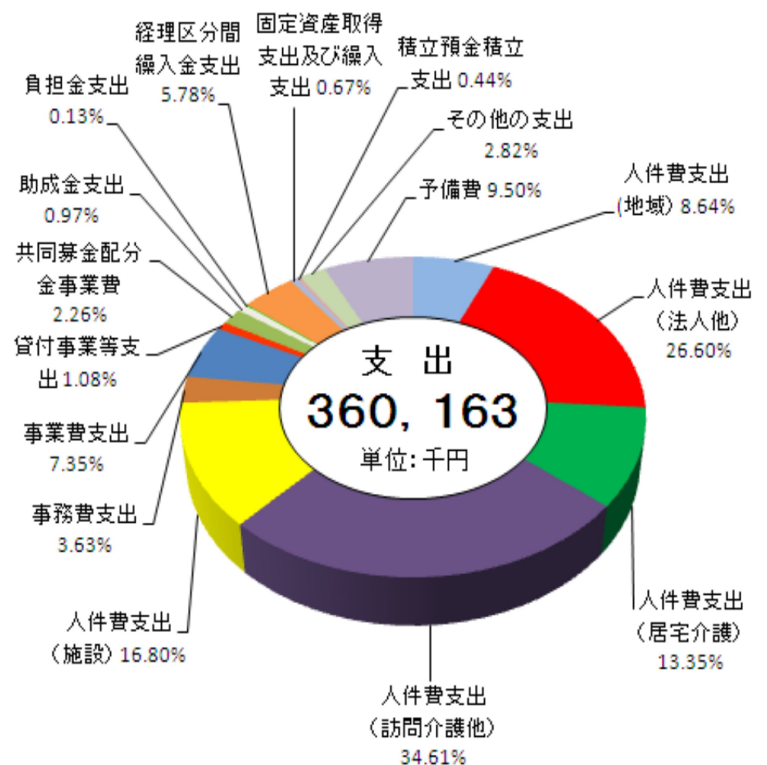
支 出

売上原価	6, 0 6 8
一般管理費	1, 9 0 3
事務費	1 4 5
法人税、住民税及び事業税	2 0
予備費	1, 0 7 0
計	9, 2 0 6

一 般 会 計 収 入



一 般 会 計 支 出



第19回 市内社会福祉施設等紹介

施設名 **住宅型有料老人ホーム 和が家あんなか別館**
 所在地 安中市安中1-6-38
 連絡先 027-380-1212
 定員 40名
 設 立 平成24年11月



概 要

正田病院の北に隣接し、白・淡い緑色を基調とした清潔感漂う二階建ての建物です。さとりケアグループ12社の中で、比較的、介護度の低い入居者を受け入れ、自立して生活したい方のホームです。

建物内部は、センスの良さが伝わる内装や設備に加え、各所に置かれた観葉植物が、心を和ませてくれます。掃除や洗濯はなるべく自分でし、買い物にも自由に行き、食事も全てバイキングで、自分の食べたい量で食事が出来ます。

入居者をやさしく見守り、手助けが必要な時だけ手を差し伸べる、我が家に居るような心地良さで、安心して生活出来ます。



勅使川原フロア長（左）と佐鳥代表取締役（右）

佐鳥代表取締役にお話を伺いました。

今まで、介護度の低い方が安心して入居出来る施設が少なかった。

病院、薬局も隣接し、敷地内には学習療法デイサービス（KUMON）も在り、専門スタッフが学習療法で、脳の活性化や認知症予防体操などの指導を行っています。

ホーム内にはコインランドリーや自動販売機（お菓子・軽食・飲物等）が設置され、自由に利用できます。外出はGPS携帯で基本的に自由に買い物等に出かけられます。

仕事に誇りを持ち、キビキビした動作と爽やかな笑顔でお話して下さいました。



みんなで楽しくバイキング

勅使川原フロア長にもお話を伺いました。

一番心がけている事は、「怪我をさせないよう見守り、生活にメリハリをつけ、楽しくストレスを感じないで生活出来るよう、お手伝いしています」との事。

入居時より介護度を上げないため、また、季節を身体で感じるためにも、日課の散歩を大切にしているそうです。

1ヶ月に一度、身体変動確認表（通知表のようなもの）を家族に渡し、ホームでの生活の様子を知らせているそうです。

入居者に笑顔で接する様子に、ほのぼのとしたものを感じました。（中里）

施設名 臼井・坂本児童クラブ（農業研修センター2階）
所在地 安中市松井田町五料2144-2 **定員** 20名
連絡先 027-395-2363 **設立** 平成 14年7月

概 要

臼井小学校近くの臼井農業研修センター2階に公立の臼井・坂本児童クラブがあります。

現在、1年生から6年生まで9名の子どもたちが授業が終わると皆連れ立ってこのクラブに帰って来ます。

通常、13時から18時、長期休校時は8時から18時まで、指導員のもと遊びや勉強、時には外部のイベント等に参加して楽しい時間を過ごしています。

9名の子どもたちはそれぞれ助け合い、思いやり、協調性を学び、まるで仲の良い大家族のようです。

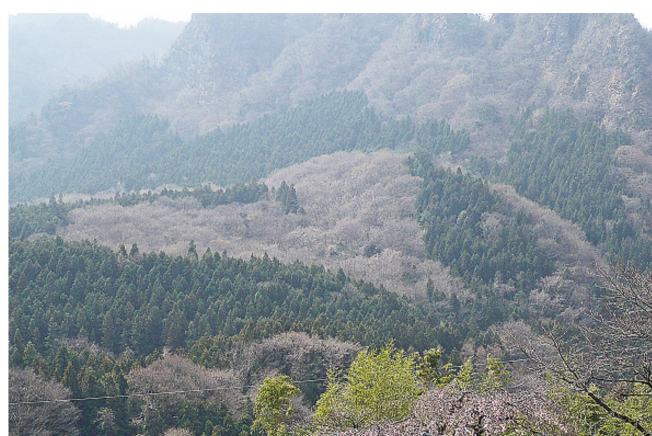
地域の方たちにも可愛がられ、育てられ、見守られている児童クラブです。



仲良く円卓で勉強を教える田老指導員



スヌーピー山を教えている児童と指導員



スヌーピー山わかるかな？

田老指導員にお話を伺いました。

「心がけていることは、第一に子どもたちの安全です。下校時に一緒に帰ってくること、部屋を出る時は声を掛けることもそのひとつです。そして子どもたちが安心して過ごせる家庭のような場を目指しています。わたしがこの児童クラブに来た時、“臼井っ子”なら誰でも知っていると言う、スヌーピー山を教えてもらいました。子どもたちの仲間になれたようでとても嬉しかったです。今も仲間として子どもたちとの時間を一緒に楽しく過ごしています。

長期休校中はいろいろな事が出来ます。児童も増えるので2人の指導員が来てくれます。昨年は“食の現場探訪ラリー”に参加しました。また、ここの子どもたちはよく歩くので、近くの鉄道文化むらや五料運動場、松井田の文化会館にも行ったりします。

自然に囲まれ、スヌーピー山の四季はとても美しいですよ。時には、目の前の信越線を走るSLに手を振ったこともあります。

子どもたちには、子どもらしく自然を愛し、健やかに育って欲しいと思います。わたしは見守っているだけです。」と話される田老さんはまさにお母さんの顔でした。（横田）

寄付者の紹介（敬称略・順不同）

平成25年2月1日～平成25年3月31日

- ・Aコープ安中店お客様一同 ・安中市立第一中学校 ・ファームドゥ安中店お客様一同
- ・磯部薬師長寿会 ・東邦亜鉛グループ社友会 ・安中市立第二中学校
- ・すみれや愛のボトルお客様一同 ・西横野保育園保護者の会一同 ・西横野保育園職員一同
- ・安松カラオケ愛好会 ・安中市仁友会（安中市民生・児童委員OBの集い）
- ・㈱ヤオコー安中店お客様一同 ・匿名 * 東日本大震災義援金は除く

地域の話題

情報は
社協事務局へ

安中本所 TEL 382-8397
松井田支所 TEL 393-3948

笑顔で参加の閉講式 資格取得者38名

3月18日（月）、社会福祉協議会の福祉人材育成事業の一環として実施している「訪問介護員養成研修2級課程」の閉講式が行われました。受講は、11月2日から翌年3月18日までの計24回130時間研修を受け、知識と現場での経験を積んで資格取得となりました。

4月1日から名称が「介護職員初任者研修」に変更となり、受講だけではなく一般的な知識テスト等が予定されているそうです。



閉講式の様子



修了証明書を受け取る受講生



受講修了者38名

受講生からお話を伺いました。

Q「研修中大変だったことはどんなことですか？」

講義を受けた後のレポート作成が大変でした。文章を書くことが久しぶりで、福祉の言葉、内容を初めて聞くことも多かったので、理解して文章にまとめることに苦労しました。

施設実習や同行訪問では、講義で取得した技術や知識が通用しないことも多くあり、動揺してしまうこともありました。実際に利用者さんの更衣を行いましたが無麻痺側の着衣が難しく演習との違いを痛感しました。

Q「研修が終了しての感想」

インフルエンザやノロウイルスなどが流行していたので、体調管理に不安がありました。同じ目標をもって勉強する仲間がいたことがとても心強く、情報交換も出来たので良かったです。

Q「資格を活かして今後やりたいことはありますか？」

働くことを目的として受講していましたが、高齢者施設に実習に行ったことによって、さらに働いてみたいという気持ちが強くなりました。資格取得後、新聞やニュースの報道で福祉の情報をよく見るようになり、理解度・関心度も受講前より高まったと感じました。（伊勢崎）

サ ロ ン 通 信

サ ロ ン 紹 介 「愛宕会いきいきサロン」



講座を真剣に聞いている参加者

愛宕会いきいきサロン（佐藤恒三代表）では「うまい話にご用心」と題して2月5日（火）上野尻第5区公会堂で出前講座を開きました。

安中市消費生活センターから講師を招いて訪問販売、家屋リフォーム、架空請求等のトラブルについて熱心に聞いていました。当サロンは平成20年4月に老人会を中心に発足し、毎月第一火曜日を活動日と決めて学習会、施設慰問、地域行事に参加し、愛宕神社境内の清掃もしています。講座が終わると甘酒やみかん、菓子が出されて皆さん楽しいひと時を過ごしました。（田村）

ボ ラ ン テ ィ ア セ ン タ ー 通 信

3月9・10日（土・日）、渋川市内で群馬県ボランティア連絡協議会主催による「ボランティア研究集会」が開催され、最初に県共同募金会星野主任による「地域ボランティア活動の展開について」と題して基調講演が行われ、赤い羽根共同募金を活用した活動への支援について詳しく説明がありました。

続いて各地の活動状況報告の後、4班に分かれグループ討議が行われました。テーマは「ボランティアグループの活性化」～社協とボランティアのつながり～について意見交換を行い、市町村合併後の情報の伝達問題や社協職員とのかかわり方などについて多くの意見が出され、有意義な研修となりました。（事務局）

県ボランティア研究集会開催 ボランティア連絡協議会



グループ討議している参加者

ふくしの豆知識

～より良いまちにするために福祉を知ろう～

福祉に関する疑問や知りたい福祉用語等を市民の皆様から募集しています。ご意見がありましたら当会までご連絡ください。

「エンパワメント」って何??

偏見や差別など社会的に不利な状況に置かれている人々に対して、その状況を変えていく方法や自信を与え、自己決定力を強化して回復できるように援助すること。ハンディキャップやマイナス面に着目するのではなく、長所や強さに着目して援助する事で、要援助者が自らの能力や長所に気づき、自信をもち、本来の姿を取り戻そうと主体的に取り組めるようになることを目指す。

第 7 回 敬老号 参加者 募集

安中市老人クラブ連合会では、会員同士の交流を深めるために 1 泊 2 日の旅行を実施することになりましたので、希望される方は下記までお申込みください。

- 【日 程】 平成 2 5 年 6 月 2 0 日 (木) ～ 2 1 日 (金) (1 泊 2 日)
- 【方 面】 房総方面 (房総半島一周、あじさい屋敷、小湊誕生寺)
- 【定 員】 1 6 0 名 (先着順)
- 【宿泊場所】 勝浦ホテル三日月
- 【金 額】 1 9 , 0 0 0 円
- 【締 切】 平成 2 5 年 4 月 2 6 日 (金) 1 次募集
- 【申 込 先】 各単位老人クラブ会長または安中市老人クラブ連合会事務局
安中市社会福祉協議会 安中本所 3 8 2 - 8 3 9 7 松井田支所 3 9 3 - 3 9 4 8



「話し相手」「傾聴ボランティア」交流会参加者募集

一人暮らし高齢者や施設入所者を対象とした「話し相手」や「傾聴ボランティア」活動をしている方を対象に交流会を開催します。

参加ご希望の方は下記までお申し込みください。

- 【日 時】 平成 2 5 年 5 月 1 4 日 (火) 1 3 : 3 0 ～ 1 5 : 0 0
- 【会 場】 安中市地域福祉支援センター 3 階会議室
- 【参 加 費】 無料
- 【受 付】 随時電話で受付
- 【申 込 先】 安中市ボランティアセンター



社会福祉協議会 安中本所 住所：安中市安中 3 - 1 9 - 2 7 電話：3 8 2 - 8 3 9 7
松井田支所 住所：安中市松井田町新堀 2 4 5 電話：3 9 3 - 3 9 4 8

東日本大震災義援金の延長について

皆様のご協力により多くの義援金が集まっています。本当にありがとうございます。下記のとおり受付期間が延長になりましたので引き続きご協力をお願いいたします。

- 【募集期間】 平成 2 6 年 3 月 3 1 日まで
- 【受付場所】 安中市福祉課 松井田支所健康福祉課 安中市社会福祉協議会本所・支所
- 【受付方法】 上記窓口までご持参ください。
- 【領 収 証】 希望者のみ発行いたします。＊寄付金控除の対象となります。

心配ごと相談について (5 月 ・ 6 月)

(安 中 本 所) と き：毎週木曜日 9 : 0 0 ～ 1 1 : 3 0 (祝祭日を除く)

5 月 2 ・ 9 ・ 1 6 ・ 2 3 ・ 3 0 6 月 6 ・ 1 3 ・ 2 0 ・ 2 7
ところ：安中市地域福祉支援センター 1 F

(松 井 田 支 所) と き：毎週月曜日 1 3 : 3 0 ～ 1 6 : 0 0 (祝祭日を除く)

5 月 1 3 ・ 2 0 ・ 2 7 6 月 3 ・ 1 0 ・ 1 7 ・ 2 4
ところ：安中市役所松井田庁舎 2 F 第 9 会議室